

第4章 ビジョンの策定経過と進捗管理

1. ビジョンの策定経過

▶ 津島市地域包括ケアシステム推進協議会 全3回

実施日	内容
平成 29 年 6 月 7 日 (水)	・ビジョンの策定方針について
平成 29 年 11 月 1 日 (水)	・ビジョン (案) の説明及び助言
平成 30 年 1 月 26 日 (金)	・関係機関との意見交換会の結果報告及びビジョンの修正案への助言



▶ 地域包括ケアシステムプロジェクトチーム 全7回

実施日	内容
平成 29 年 5 月 25 日 (木)	・プロジェクトチームの趣旨説明 ・津島市の現状について
平成 29 年 6 月 15 日 (木)	・現状からみた津島市の課題の洗い出し
平成 29 年 7 月 20 日 (木)	・市が目指す姿の検討 ・目指す姿を実現するための主要項目の設定
平成 29 年 8 月 24 日 (木)	・実施できていること/できていないことの洗い出し ・今後実施できるとよい取組の検討
平成 29 年 9 月 21 日 (木)	・ビジョン (案) の検討
平成 29 年 10 月 19 日 (木)	・ビジョン (案) に対する各課の意見とりまとめ
平成 30 年 2 月 22 日 (木)	・ビジョンの最終確認



▶ 関係機関との意見交換会

実施日	関係機関名
平成 29 年 11 月 15 日（水）	津島市訪問介護事業者連絡協議会
平成 29 年 11 月 17 日（金）	津島市社会福祉協議会
平成 29 年 11 月 21 日（火）	津島市居宅介護支援事業者連絡協議会
平成 29 年 11 月 27 日（月）	津島市リハビリテーション事業者連絡協議会
平成 29 年 12 月 4 日（月）	津島市民生委員児童委員連絡協議会（正副会長会）
平成 29 年 12 月 7 日（木）	津島市老人クラブ連合会（四役会）
平成 29 年 12 月 12 日（火） 12 月 15 日（金）	津島市内の訪問看護事業所
平成 29 年 12 月 15 日（金）	津島市民病院
平成 29 年 12 月 22 日（金）	津島市コミュニティの代表者 （協働のまちづくり基本方針策定委員会において）
平成 30 年 1 月 18 日（木）	津島市通所介護事業者連絡協議会

2. ビジョンの進捗管理

▶ 2018 年度から 2025 年度まで（毎年度）

- ◇ ビジョンを踏まえ、それぞれの施策や取組を実施
- ◇ 毎年度末に、取組内容及び進捗状況の把握
- ◇ 地域包括ケアシステム推進協議会による分析、評価及び次年度の取組への反映

▶ 2021 年度

- ◇ 2018 年度から 2021 年度までの取組に係る中間評価
- ◇ 中間評価の結果を 2022 年度から 2025 年度までの取組に反映

▶ 2025 年度

- ◇ 最終評価の実施

3. 評価指標と目標値

取組を評価する指標と、ビジョンの対象期間における中間目標・最終目標は、次のとおりとします。

重点項目	評価指標	現状 (2016年度)	目標 2021年度	目標 2025年度
① 住み慣れた地域・自宅で受けられる『医療と介護』	訪問看護事業所数 上段：実数 下段：人口10万人当たり	2か所 11.3か所	2か所 11.3か所	3か所 17.0か所
	在宅療養支援診療所数	5か所	7か所	9か所
	在宅での看取りの数（医師会アンケートより）	47件	100件	140件
	かかりつけ医を持つ人の割合 (介護予防・日常生活圏域ニーズ調査【高齢者福祉計画・介護保険事業計画策定資料】)	91.1%	92% (2022年度)	92%
	かかりつけ歯科医を持つ人の割合 (介護予防・日常生活圏域ニーズ調査)	—	92% (2022年度)	92%
	かかりつけ薬剤師を持つ人の割合 (介護予防・日常生活圏域ニーズ調査)	—	75% (2022年度)	80%
	地域包括支援センター認知度 (介護予防・日常生活圏域ニーズ調査：役割認知+名前認知)	63.5%	70% (2022年度)	75%
② 誰もが自分の将来に関心を持って取り組む『健康づくりと介護予防』	特定健康診査の受診率	40.6%	45%	増加
	後期高齢者健康診査	43.3%	増加	増加
	特定保健指導の終了率	11.0%	20%	増加
	がん検診受診率（胃）	17.1%	32%	40%
	がん検診受診率（肺）	32.1%	42%	50%
	がん検診受診率（大腸）	29.2%	42%	50%
	がん検診受診率（乳）	11.4%	22%	30%
	がん検診受診率（子宮）	8.5%	22%	30%
	歯科検診の受診者数	57人	増加	増加
	8020（ハチマル・ニイマル）※ 該当者数	85人	増加	増加
	要介護認定率	16.2%	15.5%	15.0%

重点項目	評価指標	現状 (2016年度)	目標 2021年度	目標 2025年度
③身体 の 状 況 やライフステージ に 応 じ た 暮 ら し や す い 『住 ま い』	入所・入院したい理由として「住居が介護に適していない」の割合 (在宅介護実態調査【高齢者福祉計画・介護保険事業計画策定資料】)	13.4%	12% (2022年度)	10%
④孤立しない/ させない 地 域 で 取 り 組 む 『生 活 支 援』	ふれあいサロン開催会場数(市民ボランティア、老人クラブ)	23会場	40会場	60会場
	ふれあいサロン開催会場数(その他)	5会場	10会場	20会場
	「住みよさ」の満足度 (介護予防・日常生活圏域ニーズ調査:「とても満足」と「満足」の合計)	44.0%	54% (2022年度)	60%
	家族・友人・知人以外に相談相手 がない人の割合 (介護予防・日常生活圏域ニーズ調査)	45.9%	36% (2022年度)	30%
	ボランティア活動等に参加して いる市民の割合 (総合計画に係る市民意識調査)	19.7% (2014年度)	30% (2020年度)	35%
	コミュニティ推進協議会の活動 に参加したことがある人の割合 (総合計画に係る市民意識調査)	9.7% (2014年度)	20% (2020年度)	30%
	見守り協定事業所数	100	150	200
⑤『認知症』: 予防～初期 集中支援～ 見守り 段階 ごとの支援 の充実	認知症サポーター数	4,289人	6,500人	7,800人
	認知症サポーターのうち協力で きる人の割合(オレンジサポーター 登録者より算出)	2%	5%	10%
	65歳以上の者のうち、「認知症高 齢者の日常生活自立度(※)」がⅡa 以上と判定される者の割合	7.7%	7.5%	7.4%
⑥市民が主体 となり地域 全体で考え るための仕 組みづくり	地域に出向いて実施した市民との懇談会、意見交換会等の開催回数	15回 (地区懇談会)	増加	増加
その他	できる限り自宅に住みながら介護サービスを利用したい人の割合 (介護予防・日常生活圏域ニーズ調査)	43.1%	50% (2022年度)	55%

【注】アンケートの実施時期の都合等により、中間目標の一部について2020年度または2022年度の目標値とする。